

## 平成 29 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

大阪府

行 事 名 称	住吉大社防災訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	平成 30 年 1 月 26 日（金）8:00～11:00（現場訓練 10:00～10:30）
実 施 場 所	住吉大社境内（本宮域）
主 催 者	宗教法人住吉大社、大阪市住吉消防署

## ■実施内容

## 訓練の想定

住吉大社境内に所在する国宝住吉大社本殿（第三本殿）付近から出火したと想定。

## 訓練の内容

第三本殿における火災発生の情報を受け、大社関係者が直ちに現場に急行し、火災を確認。直ちに消防署へ通報。また、関係者を招集して、

- ① 現場周辺の参拝者を安全な区域へ誘導
- ② 御神宝の搬出
- ③ 境内に設置されている放水銃により、本殿への延焼防止を実施

その間に到着した消防署員によって、直ちに安否不明者の救出、消火活動を実施。

## 参加者及び役割分担

住吉大社（約 50 名）：通報、初期消火活動、御神宝の搬出、参拝者の誘導

住吉消防署（10 名）：消火活動指導、要救助者の捜索・救出

大阪府教育委員会（1 名）：現地立会

## 特に工夫した点

初期消火と参拝者の安全誘導に重点をおいた訓練とした。また、消防車両による放水は、文化財を毀損させる可能性が高いことから、神社の消火設備の活用を図った。

## 問題点・課題

なし。

## その他

住吉大社では年 3 回（年末、文化財防火デー、夏）、消防訓練を実施し、職員の意識啓発、防火技術の練磨を図るとともに、参拝者に対し、文化財の防災に関する理解を求める機会としている。

## 訓練風景

